

RoHS 指令の 9 種の適用除外用途を対象とした 調査プロジェクト（パック 22）の最終報告書を公表



欧州委員会(EC)からの委託に基づき、RoHS 指令(2011/65/EU)に関する各種調査を実施している「応用生態学研究所」(Öko-Institut)は 2022 年 1 月 13 日、RoHS 指令の 9 種の適用除外用途を対象とした調査プロジェクト(パック 22)の最終報告書を公表しました。

パック 22 は RoHS 指令附属書 III に記載され、有効期限がすでに経過している 9 種の適用除外用途を対象に見直し内容が勧告されています。このうち、6(c)および 7(c)-II については、現状のまま、5 年間延長する内容となっています。残りの適用除外用途については、用途の細分化や文言の変更等が図られています。なお、6(b)の更新申請については、現状のまま変更は行われていません。

今後は、この最終報告書を踏まえ EC が検討した上で、附属書 III の改正法案が作成されることとなります。

当社は、有害金属分析等において実績があります。お気軽にお問い合わせください。

資料 2022 年 1 月 31 日付 欧州化学物質庁ホームページ

無機分析箇所 竹下尚長